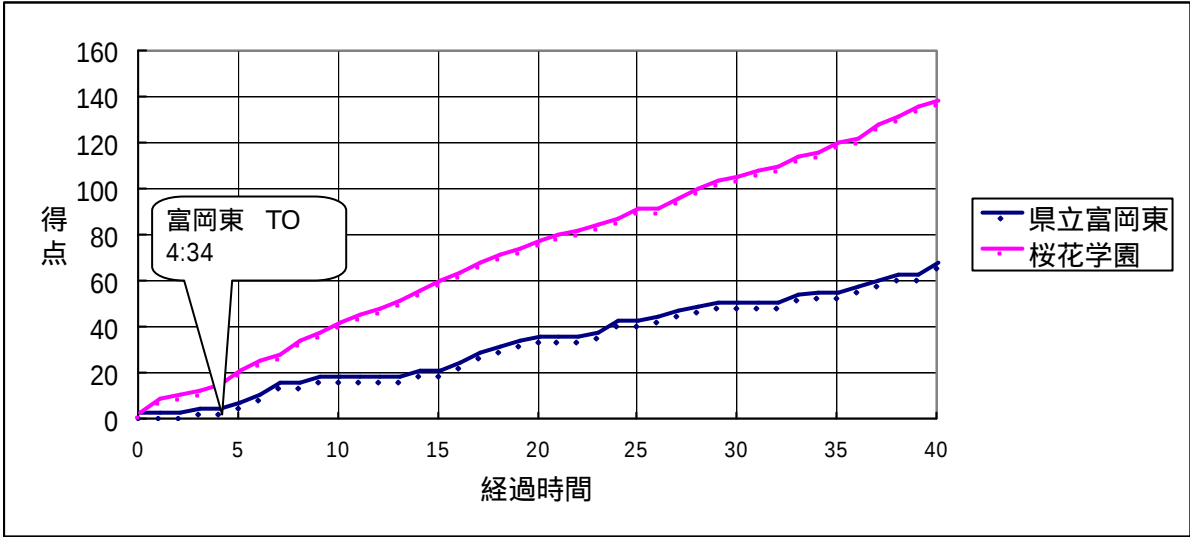


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	F4	15:00	女子 3回戦
期日	2007年（平成19年）7月31日（火）	県立富岡東 65	徳島 ●	16 - 39 17 - 36 15 - 28 17 - 33 - 136 桜花学園 ○ 愛知
会場	北波多社会体育館			

主審 田口 弘 道 副審 丸山 淳



県立富岡東

	No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
	4	小笠千穂	0	0	0	0	0
○	5	木下歩紀	17	1	6	2	0
	6	村田茉未	0	0	0	0	0
○	7	雑賀羅奈	0	0	0	0	4
	8	森 彩香	0	0	0	0	0
	9	遠藤紗織	0	0	0	0	0
○	10	尾野里紗	5	1	1	0	3
	11	奥原 左智	11	1	3	2	5
	12	山口真由	0	0	0	0	0
	13	渋川郁子	8	2	1	0	3
○	14	水上智賀	17	0	6	5	1
○	15	木下優菜	7	1	2	0	3
	16						
	17						
	18						
コーチ		木下 博順					
		合計	65	6	19	9	

桜花学園

	No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
	4	佐藤 詩織	7	0	3	1	1
○	5	後藤 彩	0	0	0	0	0
○	6	小泉 遥	8	0	3	2	1
	7	木林 稚栄	4	0	2	0	0
○	8	高田 真希	20	0	10	0	0
	9	本多 真実	4	0	2	0	2
	10	深野 羅定咲	14	0	7	0	0
	11	牛田 悠理	3	1	0	0	0
	12	水島 沙紀	13	0	6	1	0
	13	佐久間 奈々	26	0	12	2	2
	14	大西 4-79' イソまどか	23	0	11	1	3
○	15	渡嘉敷 来夢	14	0	7	0	2
	16						
	17						
	18						
コーチ		井上 真一					
		合計	##	1	63	7	

○はスターター（はキャプテン） 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

スピードと粘り強さがモットーの富岡東と圧倒的高さの桜花学園との対戦だったが、終始インサイドを制した桜花学園が順当に準々決勝進出。

第1P、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。序盤から桜花学園は#8高田#15渡嘉敷の安定したインサイドで得点を重ねていく。富岡東はオールコートゾーンプレスで対抗するが、桜花学園#4佐藤#8高田#15渡嘉敷の活躍で点差を広げていく。富岡東も#11奥原のミドル、#15木下のドライブインで食い下がるが、桜花学園がそのままペースを保ち、16対39で第1P終了。第2P、開始早々、桜花学園はインサイドで得点を重ねていき大量リードを奪う。その後も桜花学園は#4佐藤#8高田#12水島の活躍でバランスよく加点する。富岡東は#5木下のドライブイン、#13渋川の3Pなどで粘りをみせるが、桜花学園は攻撃の手をゆるめず、33対75で前半終了。

第3P、スタートメンバーをさげた桜花学園だが、前半同様、油断することなくリードを広げる。富岡東も#15木下の3P、#5木下#14水上のドライブインで応戦するが、余裕の試合運びで桜花学園が48対103とリードし第4Pへ。第4P、桜花学園は終始安定した試合運びで65対136の大差をつけ順当にベスト8進出を決めた。

記者 陣内英紹 (所属) 佐賀県バスケットボール協会